

まちなかどスナツプ



暑かった夏もようやく落ち着き、秋の気配が見え始めました。9月7日、関東に上陸した台風7号は、市内各所に、つめ跡を残しました。スポーツ大会や公民館の教室が開催され、いよいよスポーツの秋、芸術の秋、食欲の秋(?)がやってきます。



9/1 埼玉県展作品展
(市民文化会館)



9/16平成20年夏インターハイ開催記念
女子クラブバスケットボール交流大会



9/9 市民ソフトテニス大会



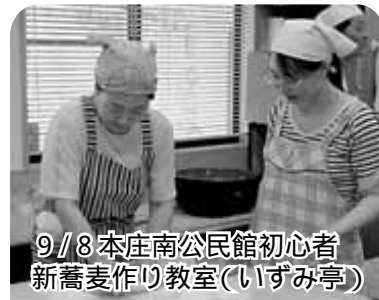
9/9 市民インディアカ大会



9/9 市民柔道大会



9/4 中高年対象の有酸素運動教室
(東台会館)



9/8 本庄南公民館初心者
新蕎麦作り教室(いずみ亭)



9/14 仁手公民館牛乳パック
リサイクル工作教室



9/13 本庄東公民館
初心者山野草教室



9/8 本庄西公民館
親子食育教室(中央公)

「祭禮錦・能装束 —山口憲の世界」展

9月15日から、早稲田リサーチパーク・コミュニケーションセンターで、「祭禮錦・能装束 山口憲の世界」展が開催され、本町(本庄)の「山車胴幕」などが展示されました。



藤田学童保育所開所式
で歌を歌う児童

藤田学童保育所開所式
9月1日、藤田小学校内に開設された藤田学童保育所の開所式が行われました。当日、来賓等の挨拶に続き、学童保育所に通う児童たちによる歌が披露されました。

台風9号来襲

関東地方を直撃した台風9号。ふだんは台風の被害も少ない本庄市ですが、今回は大雨をもたらすことが予想されたことから、市では早くから災害対策本部を設置しました。

9月6日午後4時、警戒体制をレベルアップし、149人の職員が夜通しの警戒に入りました。土嚢を準備し危険予想箇所に配る職員、河川や山間部の巡視に回る職員、埼玉県、消防署、消防団との連絡に当たる職員、本庁と児玉総合支所が連携をとって台風の襲来に備えたのです。

時刻も午後11時を過ぎるころ、私は副市長と総合支所に入り、状況報告を受けました。夜半には熊谷気象台から土砂災害警戒警報が発令され、さらに小山川の水があふれ各地で冠水との情報が入り、総合支所の雰囲気は緊迫しました。本泉地区では消防団が住民に自主避難の呼びかけを行い、児玉地域全体で7世帯の住民が避難しました。その後心配していたとおり数箇所土砂災害が起りましたが、台風通過後、雨も風も収まり、これ以上地すべりの恐れもないとして午後にはすべての方々が帰宅できました。

その他、本庄地域では利根川が増水したため水防団(消防団)が出て警戒に当たり、また、市の各所で停電や床下浸水などの被害がありましたが、大規模な災害は回避でき、7日午後5時に災害対策本部の解散となりました。しかし、その後も秋雨前線の影響で大雨が降り、土砂災害発生箇所については応急措置までに数日かかりました。

今回、多くの皆様方の一致協力により、被害を最小限に食い止めることができました。関係各位に心から感謝申し上げます。また、土砂災害発生箇所には依然として課題が残っております。今回の経験を機に、より一層市全体の防災体制の充実を図ってゆく所存です。

本庄市長 吉田信解

野鳥の詩 

カワウ <全長約80cm>

- 鳴き声 グルルルとかガガァ
- 撮影地 三友裏利根川河川敷

カワウは鴨達に比べ油分の分泌が少なく、潜水後は写真のように羽を広げて乾かさないと次の飛翔が出来ません。ですから潜った後は真剣に羽繕いをしてから長時間日光浴をします。棹になり、かぎになり利根川を訪れるのも間もなくです。

ここで一句

羽干すも

飛べぬ川鷄や

尾花枯れ 好太

文・写真 町田好一郎



塙保己一先生遺徳顕彰祭

9月12日は、塙保己一先生の命日にあたり、セルデイで「遺徳顕彰祭」が厳かに挙行されました。当日は参加者による献花が行われた後、「塙保己一物語」のスライドが上映されました。

また9月11日から13日、埼玉県文化振興課が、「埼玉ゆかりの偉人展」として、埼玉県の三偉人(塙保己一・渋沢栄一・荻野吟子)のパネル展示を行いました。

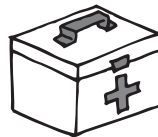


献花を行う金屋小学校の児童

救急フェア



9月12日アピタ本庄店において、児玉郡市広域消防本部が、救急フェアを開催しました。当日は、AEDや心肺蘇生法の実技指導、119番の通報訓練などが行われました。



祝百歳

めでたく100歳を迎えられた牧西にお住まいの森なみさん(明治40年8月25日生まれ)を吉田市長が訪問し、お祝いの「寿状」を手渡ししました。

